

大

AI-HALL DANCE COLLECTION Vol.1

野

「ラ・アルヘンチーナ頌」▶90・1・26

死と誕生
日曜の朝
天と地
夕陽の光
アルヘンチーナ
情をこめて

「死海(ウィンナーワルツと幽霊)」▶90

死海
レクイエム
天地創造のエピソード
ウィンナーワルツ

雄

K A Z U O O H N O



大

「ラ・アルヘンチーナ頌」

出演●大野一雄・田淵幸三(ピアノ)

1990・1・26[fri] 7:00p.m.

死と誕生
日華の糧
天と地との結婚
タンゴと共に
アルヘンチーナの想出
感謝をこめて

野

＜公演会場＞ アイホール <伊丹市立演劇ホール> ▶0727・82・2000

＜料金(税込)＞	前売	3500円 (整理番号つき自由席券)
	2プログラム通し券	6000円 (整理番号つき自由席券)
	当日	3800円

「ラ・アルヘンチーナ頌」

大野一雄

私は悩殺されてしまった。1929年帝国劇場の三階から見たラ・アルヘンチーナ(アントニア・メルセ)の舞踏、忘れることの出来ない思い出だった。以来50年の歳月に互る遍歴、時折り想い出されたものに叫んでも叫んでも彼女は私の魂の奥底に隠棲、私の前に姿を現すことはなかった。1976年、画家中西夏之氏の個展オープニング。入口から中に進んだ。そして袖りきわ、私は一枚の小さい絵の前に立ちつくした。「アルヘンチーナ」だ。絶叫しました。絵を前にし、なぜ絵の中に彼女の姿を見、私の全精神をおおう様子が彼女と再会出来たのかわかりませんでした。其の夕、ニューヨークから送られてきた「アルヘンチーナ」の写真的私に対する語りかけがあり、白昼夢の中、一緒におどりましようとうう彼女のすすめにより私は舞台に立つことを決意したのでした。翌年1977年、第一生命ホールに於て「ラ・アルヘンチーナ頌」という公演を持つことが出来たのです。1981年、中西氏の作品製作の作業にテレビを通じて立会うことが出来、天地創造の作業を見せられた想いでしたが、私は「アルヘンチーナ」のおどりこそ天地創造の一翼を荷った作業、即ち舞踏だと堅く信ずるに到りました。「アルヘンチーナ」の舞踏への深部に於ける深いかかり合いを改めて想い知らされたのです。

「死海 (ウイナーワルツと幽霊)」

愛をはこぶ死者の足どり 愛をさがす死者の戸迷い
出演●大野一雄・大野慶人

1990・1・27[sat] 7:00p.m.

28[sun] 2:00p.m.

死海
レクエーム
天地創造のエピソード
魔園
ウイナーワルツと幽霊

雄

＜開場は開演の30分前＞
 チケットぴあ▶06・363・9999 チケットゼン▶06・308・9999
 スレイガイド21▶06・251・9999 関西スレイガイド協会▶06・346・0571
 1989・11・4[sat]
 ヴェリッヂ▶06・315・6159 ◀Village◀information for telephone reservation
 伊丹市

＜前売取扱＞
 ＜前売開始＞
 ＜予約・問合せ＞
 ＜主催＞

アイホール自主企画 AI HALL DANCE COLLECTION Vol.1

